

## 御嶽山噴火による被害概要

【9月27日（土） 21時00分時点】

岐阜県災害警戒本部  
TEL：058-272-1034

### 第1 被害状況等

#### 1 人的被害・住家被害等の状況

##### (1) 人的被害

- ・二の池小屋（長野県）で、男女2名がケガをして救助を求め、15:15 サイノ河原小屋で下呂署員と合流し、五の池小屋に避難。足場、視界等が悪く、下山できない。

##### (2) 住家被害

不明

#### 2 県及び市町村の体制等

##### (1) 県の体制

###### ○災害警戒本部

9月27日 12:15 災害情報集約センター設置  
13:15 岐阜県火山災害警戒本部設置

###### ○災害警戒支部

飛騨振興局

9月27日 13:15 岐阜県火山災害警戒本部飛騨支部設置  
合計36名体制→下呂市小坂振興事務所に2名派遣

##### (2) 市町村の体制

高山市 災害対策本部設置 (9/27 14:00)

下呂市 災害対策本部設置 (9/27 13:00)

#### 3 その他情報

##### ○県警情報

- ・14:28 五の池小屋に登山客52名避難
- ・15:15 五の池小屋全員が下山開始
- ・16:38 8名が二の池付近にて救助を求め、五の池へ向かっている
- ・17:10 五の池小屋にいた27名（長野県側入山者）が、濁河登山口に下山完了  
マイクロバスで長野県に向けて出発
- ・18:40 五の池小屋避難者 登山者が20～30名（上記の負傷者2名を含む）、  
山小屋従業員6名、下呂市職員2名、警察官3名。
- ・20:50 五の池小屋避難者 合計36名、うち、登山者25名、下呂市職員2名、  
山小屋関係者6名、警察官3名

○御嶽高原高地エリア 宿泊情報

・本日 74 名が宿泊

内 訳 下呂市濁河温泉高原スポーツレクレーションセンター 24 名  
日和田高原ロッジ 50 名

・その他 下呂市から、下山出来ない 30 名ほどが下山した場合、下呂市濁河温泉高原スポーツレクレーションセンターに宿泊の要請あり

○下呂市役所情報

13:30 ・五の池小屋 50 人位の登山客（怪我人なし）全員を岐阜県側に下す。  
・長野県側からの登山者のため、登山口まで下りた後、バスで長野県側へ搬送。

15:00 ・下呂市役所職員 6 名が、マスク（180 着）、救急用品をもって登山  
・登山口・主要なガソリンスタンド等に入山禁止の看板設置  
・マイクロバス 2 台を登山口に準備

17:00 濁河温泉宿泊者（26～27 日） 96 名。  
うち、登山に出かけていた 3 名は下山を確認。

20:15 濁河温泉宿泊者（27～28 日） 110 名

○DMAT 情報

17:30 下呂温泉病院に対して、怪我人の受け入れ等を依頼。病院では、救急担当医師 2 名増員。（20:00 電話連絡あり）

18:30 県から、高山赤十字病院に待機中の DMAT 1 チームの派遣を要請。  
県内の残りの DMAT 19 チームは待機中。

20:00 高山赤十字病院に待機中の DMAT 1 チームを、旅館御嶽に向けて派遣。到着目標時刻 22:00。

○中部地方整備局情報

19:10 中部地方整備局の照明車 1 台が濁河温泉登山口に到着、作業開始。